

2019年度 ZEH補助金申請に向け早めのご準備を！

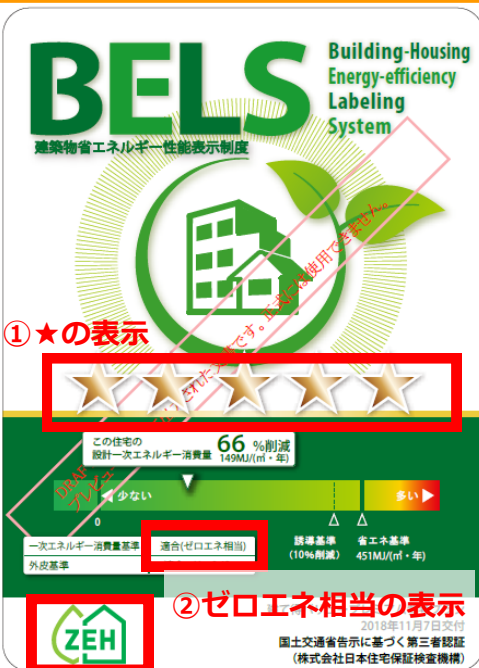
～ZEH豆知識 BELS取得&換気システムの重要性～

3省による、省エネ関係予算案が提出されました。引き続きZEH関連にも予算が組まれる予定です。2019年度ZEH補助金応募に向け早めの準備をしましょう。※2019年度補助金募集はまだ確定しておりません、詳細は正式発表後にご確認お願い致します。

2018年度は3省ZEH関係補助金申請にBELS評価書が必須でした！

2018年の「経産省」「環境省」「国交省」のZEH関係補助金申請には、いずれも「BELS評価書」の提出が必須となっております！2019年度も継続されると考えられます。ユーザーに解り易い★星の数で住宅の省エネ性能を評価・見える化する『BELS』が普及していくと考えられます。

ご存じでしたか？ BELS評価では3種類の表示で省エネ性能を示します！



同じ★の数でも大きな違いが！

【★の表示】※BEI = $\frac{\text{設計一次エネルギー消費量(その他一次エネルギー消費量を除く)}}{\text{基準一次エネルギー消費量(その他一次エネルギー消費量を除く)}}$
※BEIの値に基づく★の数で性能を表示します。

- ◆外皮基準：省エネ基準※
- ◆BEI値で★の数が決まる

★★★★★	BEI ≤ 0.8
★★★★	0.8 < BEI ≤ 0.85
★★★ (誘導基準)	0.85 < BEI ≤ 0.9
★★ (省エネ基準)	0.9 < BEI ≤ 1.0
★ (既存の省エネ基準)	1.0 < BEI ≤ 1.1

※平成28年4月1日以降に新築される住宅において

【ゼロエネ相当の表示】

- ◆外皮基準：省エネ基準
- ◆再生可能エネルギー含む削減率：100%以上
- ◆再生可能エネルギー除く削減率：20%以上

一次エネルギー消費量基準	適合(ゼロエネ相当)	『ZEH』とは限らない
外皮基準	適合 UA=0.72	

【ZEHマークの表示】

- ◆外皮基準：強化外皮基準(ZEHの外皮基準)
- ◆再生可能エネルギー含む削減率：100%以上※
- ◆再生可能エネルギー除く削減率：20%以上※

※ Nearly ZEH
ZEH orientedでもOK！



『ZEH』の場合①(★5)、②、③、すべて表示されます！

BELS評価書を取得するには「登録住宅性能評価機関」へ申請が必要です！



LIXILの「ZEH&BELS設計サポート」！

- ◆ラフプラン段階での「簡易ZEH判定」から、ZEH計算のサポートや、評価機関とのやりとりも実施する、BELS申請・評価書取得サポートまで、LIXILへお任せ下さい。

※設計サポートは、有料となります。

ZEH基準をクリアする為の仕様、設備などサポート致します！

外皮面積・性能値 U_A値、η_{AC}値等の計算や一次エネルギー消費量の計算を致します！

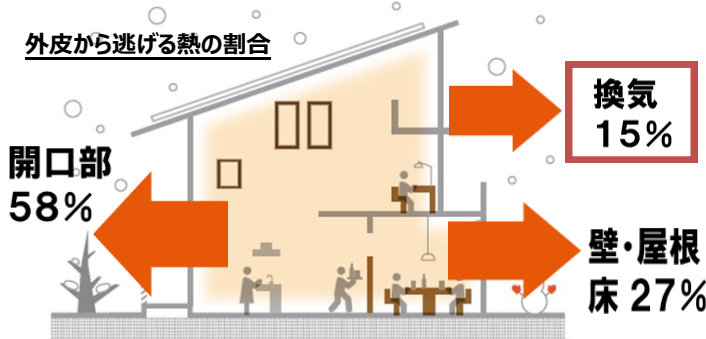


申請書類の作成から評価機関との面倒なやり取り、BELS評価書取得まで致します！

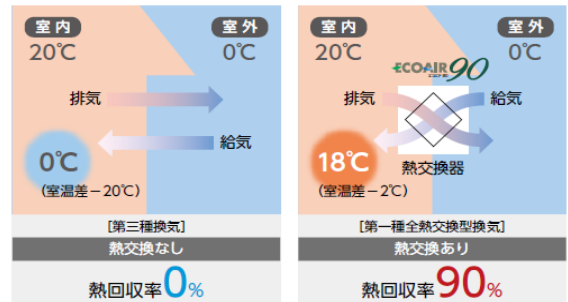
ラフプラン段階で簡易ZEH判定アドバイスも致します！

ZEH豆知識② ～見落としがちな換気システムの効果！～

2018年のZEH関係補助金の申請には、設備要件で定める換気設備が必須でした！※
意外と見落としがちな「換気システム」は住宅の「快適性」「省エネ性」に大きく影響致します。
今回は、換気システムの重要性をお知らせ致します。

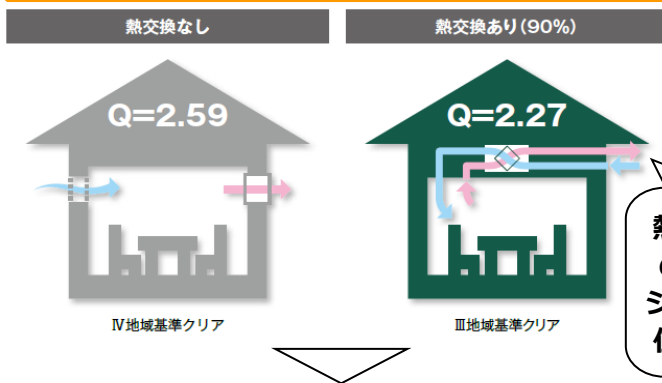


◆換気による熱ロスは、
「なんと外皮全体の約15%も！」



◆熱交換なしの換気だと、外の温度がそのまま室内へ侵入。熱回収率90%だと、
外気温0℃がなんと18℃で室内へ！

熱回収率が高い換気システムだと断熱性を大幅UPしたのと同じ効果！



熱回収率90%
の熱交換換気
システム採用で
住宅性能UP！

熱交換換気システムにより、
約15%の熱ロスを抑えることで
壁の断熱材を厚くするのと
同じ効果が得られます。

住宅の熱損失のうち換気が占める割合は15%。熱交換換気システムは熱ロスを抑えることができるので、住宅一棟の性能をさらに向上させることができます。その効果は、なんと断熱材を4倍厚くするのと同じ効果が得られます。

熱交換の効果断熱材 (GW16kg)におきかえると



なんと断熱材を
約4倍の厚みにした
効果と同じ!!!

熱回収率90%なら、
熱ロスを大幅に改善！

■換気計画によって「快適性」「省エネ性」が大きく変わります。間違いのない換気選定をしましょう！

熱交換率90%！ LIXILの換気システム「エコエア90」

ECO-AIR 90
エコエア 90



世界トップクラス

※2014年4月1日現在

熱回収率 **90%** を実現！

▶▶ 補助金の設備要件を満たします！※

※2019年度の詳細は正式発表後にご確認をお願い致します。

ZEH・BELS・換気システムに関するご相談は、LIXIL担当へ！

補足資料：BELS評価の「ZEHマーク」「ゼロエネ相当」表示方法について

表 3.3 表示項目に応じた外皮基準及び一次エネルギー消費量水準
【戸建住宅（一戸建ての住宅・店舗等併用住宅の住戸部分）】

評価対象単位	表示項目		要件					
			外皮基準 (U _A) [W/(m ² ・K)]			一次エネルギー消費量水準 (基準一次エネルギー消費量からの削減率)		備考
	評価書	表示マーク	1・2地域	3地域	4～7地域	再生可能エネルギーを除く	再生可能エネルギーを含む	
住宅 又は 住戸 ^{※1}	『ZEH』	ZEH マーク ゼロエネ相当	0.40 以下	0.50 以下	0.60 以下	20%以上	100%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネ未導入も可能 ・都市部狭小地^{※2}に建設された住宅に限る
	Nearly ZEH	ZEH マーク				20%以上	75%以上 100%未満	
	ZEH Oriented					20%以上	—	
	ゼロエネ相当	ゼロエネ相当				(省エネ外皮基準)		

※1 この表における「住戸」とは「店舗等併用住宅における単位住戸」をいう。

※2 「北側斜線の対象となる用途地域（第一種及び第二種低層住居専用地域並びに第一種及び第二種中高層住居専用地域）」又は「高度地区において高度斜線が設定されている地域」等であって、敷地面積が 85 m²未満である土地（住宅が平屋建ての場合を除く。）。ただし、当該要件（用途地域・地区及び敷地面積）については、申請者からの自己申告によるものとし、評価の対象外（評価機関が確認しない事項）とする。

注1 「ZEH Oriented」を除き、再生可能エネルギーを導入するものとする（容量不問。全量売電を除く。）。考慮する再生可能エネルギー量の対象は、敷地内（オンサイト）の発電設備からのものに限る。

注2 この表では、ZEHとりまとめに規定される ZEH 判断基準（定量的な定義）の内容のうち、一部要件を省略して記載している。BELS 評価においては、この表に記載している事項のみを評価することとする。なお、ZEH判断基準（定量的な定義）の概要については、参考資料1に掲載している。